

上下水道向けイントラネットシステム

川田卓嗣*
末吉尊徳*

要 旨

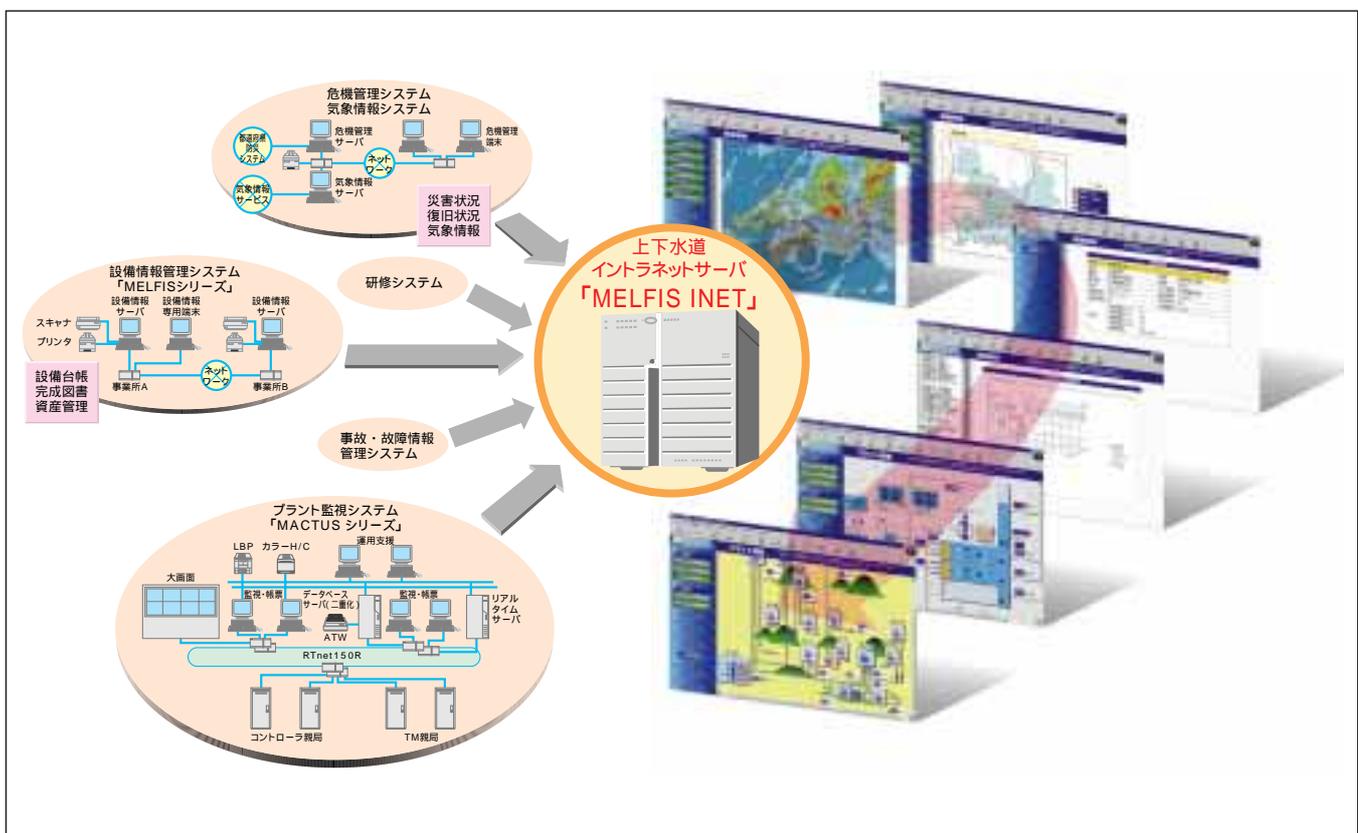
インターネットで生まれた技術を用いた企業の情報化を意味するイントラネットが、上下水道分野でも、より効果的な業務情報化の手段として注目されている。本稿では、上下水道の各種情報システムに対する、イントラネット化の適用例と、三菱電機が開発したイントラネットサーバシステム“MELFIS INET”の概要について紹介する。

MELFIS INETを用いることで、上下水道分野で利用されているプラント監視システム・設備情報管理システム・危機管理システム・気象情報システム等の各種専用システムに蓄積されている“多種多様な情報”をまとめて、自席等に置かれた汎用パソコンのWWWブラウザから利用することが可能になる。

さらに、MELFIS INETでは、当社で開発したモバイルエージェント“DiaConcord^(注)”を利用し、上下水道の各施設・各組織に“分散する情報”を、効率良く収集することも可能にしている。

WWWブラウザで情報を表示するため、普段オフィスアプリケーションを用いた文書編集、電子メールの送受信、インターネットの情報検索等の目的に用いている端末を、上下水道の情報を表示するために利用することが可能になり、従来に比べてより多くの方がより広い範囲で情報を利用することが可能な環境をより安価に実現することができる。

(注) “DiaConcord”は、商標登録申請中である。



イントラネットサーバ「MELFIS INET」を用いた上下水道の情報統合

上下水道分野で用いられている多種多様な情報源から情報を収集し、まとめて、WWWブラウザに表示させることが可能になる。